

-----9月15日-----

※ 今週のアウトルック (9/15~9/19)

先週は、もう一段の円安、ドル高が進みました。
米国のマクロ指標も、今ひとつの結果に終わったものなどもありましたが、結果的にみれば、影響はほとんどなかったようです。

今週は、あまりファンダメンタルに左右されないとなると、テクニカル要因が気になるところですが、九月に入ってからの上昇があまりに急であったため、ここで一旦小休止を取るのか、それとも一気に節目となるラインまで加速してしまうのか、見方が分かれるところだと思います。

先週ドル円は、新規失業保険申請件数などの増加により、一時的に売られる場面もありましたが、結果的には107円を突破し、そのまま107円台前半で週末を迎えています。

今週はFOMCまでは動きづらい面もありますが、予想通りの結果であった場合、このまま110円あたりまで一気に円安が進んでしまうのか、それとも一旦小休止が入るのか、見方が分かれるところだと思います。

米ドル円の予想レンジは106円から109円です。

ユーロは、ユーロドルがなんとか1.29付近で持ちこたえているため、一気にユーロ円は巻き返して、139円台まで円安が進んでいます。

今週は、140円付近のレジスタンスで、一旦戻される可能性があること、ユーロドルが再び1.28付近まで下落する可能性があること、などを踏まえすと、このまま一気に141円を突破して円安が進む可能性は、幾分難しいような気がします。

ユーロ円の予想レンジは136.5円から141円です。

ポンドは先週、ポンドドルが1.61付近でなんとか踏みとどまった影響で、ポンド円が一気に175円付近まで戻ってきています。

今週は、スコットランド独立国民投票などの報道の影響が気になるところですが、場合によっては方向感の掴みづらい展開となってしまうかもしれません。

ポンド円の予想レンジは171円から175.5円です。

今週、ドル高トレンドの一時的な収束はあるのか、それとももう一段のドル高になるのか、

週初の判断は難しい週となりそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。